

FERECによる無線LAN認証のご提案

株式会社ネットスプリング
2010年12月

認証を必要とする機器の多様化

- ◆ LANに接続する際の認証を必要とする機器
 - ◆ PC (Windows、Macintosh、Linux等)
 - ◆ 携帯端末、ゲーム機等
 - ◆ iPhoneに代表されるスマートフォンの台頭
iPod Touch、iPad、Xperia等

⇒ 様々な端末に関して利用者認証が必要

認証方法への課題

- ◆ IEEE802.1X認証
 - 対応した端末に限定される
 - クライアント側設定が必要なため導入、運用管理負荷が高い
- ◆ MACアドレス認証
 - MACアドレスを調べて登録する煩雑な作業

セキュリティなどを考慮して様々な認証方式が使われてきたが利便性の低下により運用管理負担増。

利便性を考慮するなら・・・

- ◆ Web認証
 - ほとんどの端末はWebブラウザを持っている
 - 登録されたユーザアカウントを利用するだけ
- ⇒ ただし、設定、運用管理が面倒なシステムでは困る

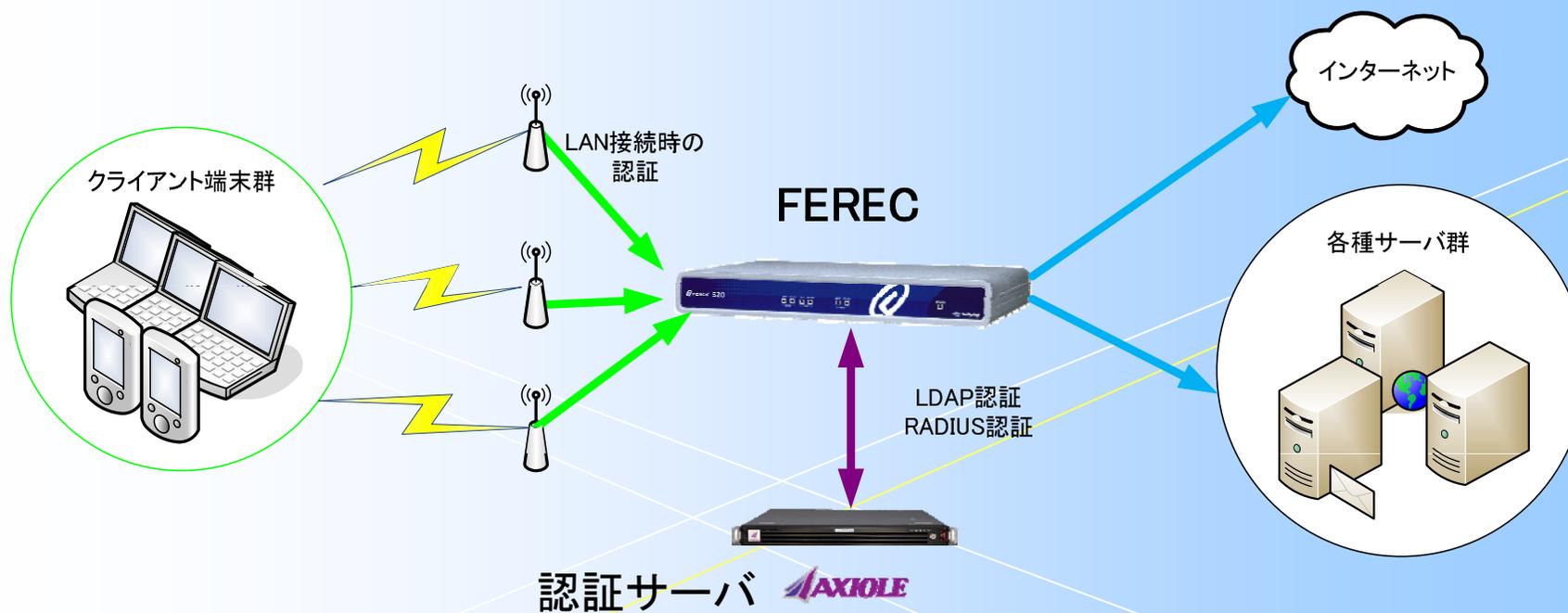
FEREC(フェレック)

- ◆ 認証ゲートウェイアプライアンス
- ◆ FERECを通過する通信に対しWeb認証を実施
- ◆ PC等のOS、Webブラウザ種別に依存することなく利用可能
- ◆ 既存ネットワークに影響なく導入
- ◆ 利用者毎にアクセス制限
- ◆ 認証サーバとも連携
- ◆ 日本語管理メニューで簡単設定
- ◆ スマートフォン用ログインアプリ(SmartSignOn for FEREC)も無償提供



無線LAN環境での認証

- ◆スマートフォンなど無線LAN環境での認証に最適
- ◆インターネット、各種サーバ群へのアクセス制限
- ◆外部認証サーバ(AXIOLE等)と連携したユーザ認証



FEREC導入のメリット

- ◆ 既存ネットワーク構成を変更することなく導入
- ◆ 認証を必要とするネットワークに効率的に導入
- ◆ アプライアンスで提供することにより非常に安価
- ◆ 3年間代替機先出しセンドバック保守も標準で付属
- ◆ 端末はWebブラウザさえあればOK(機種依存なし)
- ◆ Webブラウザには自動的に認証ページを表示
- ◆ ログインが面倒なスマートフォンには専用アプリを提供
- ◆ LDAP/RADIUSサーバ、内部認証を併用し、様々な環境でのユーザ認証を可能に
- ◆ 誰がいつどこへアクセスした等ログ機能も豊富
- ◆ 日本語管理画面で簡単設定

事例：工場での無線LAN活用

- ◆ 工場でのスマートフォン利用時にもログイン専用アプリで簡単認証
- ◆ 無線APのSSIDを共通にすれば、無線AP間を移動しても再認証は不要
- ◆ 正社員と関連会社社員とのアクセスポリシーの棲み分け
- ◆ 内部認証により、一時来訪者へのセキュアなネットワーク提供

